

- ・令和7年7月に「宮崎県道路メンテナンス会議 技術検討部会・症例検討会」を開催。
- ・橋梁点検結果や補修に向けた調査方法及び補修内容等について、TEC-FORCEアドバイザーからのご意見を頂くと共に、今後の対応について助言等を頂いた。

参加者：宮崎大学 森田教授、李准教授、宮崎県内自治体

● TEC-FORCEアドバイザーによる症例検討会での助言(令和7年7月24日)

症例検討会の活動状況(令和7年7月24日)



森田教授



李准教授

【症例検討会での質疑事項】

- ・えびの市矢岳橋において、橋梁点検時に両護岸橋台下が洗堀されているのが確認され、両護岸橋台下の洗堀箇所にコンクリートを充填し対処している。
現在通行止めとしているが、解除時期について意見を伺いたい。

【TEC-FORCEアドバイザーの見解】

- ・河床にもコンクリートを打設している事から、今後橋台が前方に変位する事はなく安全と考えるが、橋台変位の有無、荷重による変位の有無を継続的に調査した上で判断する事。